様式第三号（第八条の二十七関係）

（　　年度）

年　月　日

押印は不要です。

報告者
住　所　大阪市〇〇区××町1-1-×
氏　名　〇〇株式会社　代表取締役　大阪太郎
（法人にあっては名称及び代表者の氏名）
電話番号　06-0000-0000

「コード表①産業分類コード一覧」より該当する職種（コード表に記載のある通りに記入）およびコード番号を記入してください。職種についての詳細は「総務省　日本標準産業分類」をご参照ください。

マニフェストに記載のある産業廃棄物の種類及び対応するコード番号を「コード表②廃棄物種類コード一覧」より記載してください。（注1）

重量を「t(トン)」で記入してください。産業廃棄物の種類、運搬受託者、運搬先（処分場）、処分方法がすべて同じ場合は合算してください。（注2）

交付したマニフェストの枚数（A票の枚数）を記入してください。産業廃棄物の種類、運搬受託者、運搬先（処分場）、処分方法がすべて同じ場合は合算してください。

運搬受託者の廃棄物を積み込む場所を所管する行政庁の許可番号を記入してください。
大阪市内の事業場からの収集運搬であれば、大阪市または大阪府での許可番号となり(000)66～または(000)27～になります。運搬受託者の許可番号は、委託契約書に添付されている許可証の写しに記載されています。

運搬先の事業場の住所を記入してください。直接処分場に運搬する場合は処分場の所在地となります。運搬受託者の事務所または営業所の所在地ではありません。運搬先の住所に対応するコード番号を「コード表③運搬先・処分場所コード一覧」より選択し下段に記入してください。

処分場の所在地を所管する行政庁の許可番号を記入してください。処分受託者の許可番号は、委託契約書に添付されている許可証の写しに記載されています。

廃棄物の　理及び清掃に関す　法律第１　の３第７項の　管理

事業場の名	〇〇株式会社　製造工	ド	09	食料品製造業
事業場の所在地	〒000-0000　大阪市〇〇区△　町1-1-×	電話番 00	担当者名	大阪次郎

番号	産業廃棄物の種類及びコード	排出量（t）	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所及びコード	処分受託者の許可番号及び処分方法コード	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所及びコード
1	廃プラスチック 0600	〇〇	××	00000000000	△△運輸株式会社	大阪府大阪市〇〇1-2-3 27100	11111111111 207	株式会社××産業	
2	引火性廃油 7000	〇〇	××	22222222222	□□物流株式会社	大阪府〇〇市××4-5-6 27×××			
2				33333333333	株式会社〇×	△△県□△市7-8-9 00000	44444444444 299（蒸留）	□□環境株式会社	
3	無機性汚泥 0220	〇〇	××		自社運搬	大阪府××市〇〇10-11-12 27×××	55555555555 201	株式会社〇〇開発	

一か所目の運搬先

二か所目の運搬先
（多くの場合は処分場所在地）

一か所目の運搬先の所在地を所管する行政庁の許可番号を記入してください。

左欄の運搬先の住所と違う場合に記入してください。
運搬先が処分場所である場合は記入不要ですので空欄または斜線で結構です。
最終処分地を記入する欄ではありません。

マニフェストに記載のある処分方法に対応するコード番号を「コード表④処分方法コード一覧」より選択し記入してください。コード表に対応する処分方法がない場合にはコード番号を「299(　)」とし、(　)内に具体的な方法を記入してください。

区間を区切って運搬を委託している場合（積み替え保管を行っている場合）の記載方法です。
区間の数に応じて行を追加して記入してください。

（注1）
・廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず コンクリートくず　陶磁器くず、がれき類のいずれか2種類以上の混合廃棄物の場合（マニフェストに複数チェックのある場合）は「安定型産業廃棄物」に該当
・紙くず、木くず、繊維くずのいずれかを含む混合廃棄物の場合は「管理型混合廃棄物」に該当

（注2）
マニフェストに記載されている数量の単位は様々であるため、重量が不明な場合は適切な単位換算方法により「t(トン)」に換算を行って集計してください。単位換算方法が不明な場合には、「比重対照表」を参考に計算してください。混合廃棄物である場合は、組成比を考慮して算出してください。

備考
1　　1日から3
2　　の区域内　　事業場を　　と。
3　　託先ごとに
4　　類の中分類
5　　産業廃棄物　　「産業廃
記載　　について石　　ること。
6　　先の住所と
7　区間を区切って運搬を委託した場合　　記入すること。

（日本工業規格　A列４番）

●記入要領

項目	説明
報告者の住所	個人の場合は住民票記載の住所を記入してください。法人の場合は法人登記の住所を記入してください。
報告者の氏名	個人の場合は個人の氏名を記入してください。法人の場合は法人の名称を(株)(有)まで記入するとともに、代表者の氏名も記入してください。
報告者の電話番号	報告者に連絡のつく電話番号を記入してください。
事業場の名称	産業廃棄物を排出する事業場の名称を記入してください。 例:○△工業(株)大阪工場
事業場の所在地	産業廃棄物を排出する事業場の所在地を記入してください。「報告者の住所」の欄に記入したものと異なっても支障ありません。
コード及び種類	コード表①より事業区分を選択し、コード(数字 2 桁)と名称を記入してください。
電話番号	担当者に連絡のつく電話番号を記入してください。
担当者名	担当者の氏名を記入してください。報告書の内容について確認するため行政から連絡する場合があります。
番号	連番の番号を記入してください。区間を区切って 2 以上の収集運搬業者に委託する場合は、複数行にわたり同じ番号を記入してください。
産業廃棄物の種類及びコード	排出される廃棄物の種類をコード表②より選択しコード(数字 4 桁)と名称を記載して下さい。(コードは大阪府指定の項目です。)運搬又は処分を委託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、「産業廃棄物の種類」の欄にその旨を明記して下さい。
排出量(t)	実際に委託した産業廃棄物の t(トン)数を記入してください。重量がわからない場合は、体積をもとに別添の換算表を使って換算してください。運搬又は処分を委託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等に係る排出量を明記してください。
管理票の交付枚数	管理票(マニフェスト)の交付枚数を記入してください。 運搬又は処分を委託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等に係るマニフェストの交付枚数を明記してください。
運搬受託者の許可番号	運搬受託者の許可番号を数字 11 桁又は 10 桁で記入してください。運搬受託者は積む場所と卸す場所の両方で許可を有していなければなりませんが、ここでは積む場所を管轄する行政庁の許可番号のみ記入してください。
運搬受託者の氏名又は名称	個人の場合は許可証に記載された氏名を記入してください。法人の場合は法人の名称を(株)(有)まで記入してください。
運搬先の住所及びコード	運搬先の住所及びコード表③より選んだ地域コード(数字 5 桁)を記入してください。
処分受託者の許可番号及び処分方法コード	処分受託者の許可番号を数字11桁又は10桁で記入するとともに、コード表④より選択した処分方法コード(数字3桁)を記入してください。処分受託者が2以上の処分方法を行う場合(脱水ー焼却など)は全ての処分方法コードを「, 」で区切って記入してください。 例:中間処理業者が木材を破砕後、燃料として売却する場合(破砕ー燃料化) は 207,104 ただし、マニフェスト集計支援システムを利用される場合には処分方法が 1 コードのみの入力となっているため、破砕である 207 を記入してください。
処分受託者の氏名又は名称	個人の場合は許可証に記載された氏名を記入してください。法人の場合は法人の名称を(株)(有)まで記入してください。
処分場所の住所及びコード	原則的に記載する必要はありません。運搬先と処分場所が異なる場合のみ処分場所の住所及びコード表③より選んだ地域コード(数字 5 桁)を記入してください。